

Superb FORCE α (alpha)

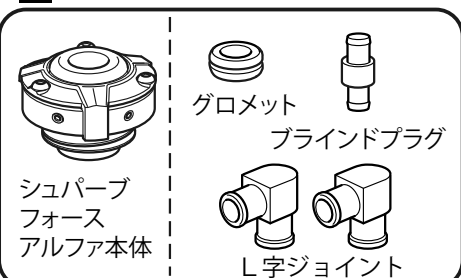
スバル レヴォーグ VMG型 (2.0ターボ FA20Fエンジン車)

この度はNAG SED 内圧コントロールバルブ (シュパーブ・フォース・アルファ) をお買い求め頂き誠にありがとうございます。
この説明書は内圧コントロールバルブの一般的な取付方法をご案内するものです。取付をおこなう車種、年式により取付方法がこの説明書と異なる場合があります。
また製品の仕様 (グレード) によって取付方法に違いがあります。ご購入された仕様をご確認の上、取付をおこなって下さい。

シュパーブ・フォース・アルファはオイルミスト分離機構を内蔵し、通常型より大径のバルブ ($\phi 12 \rightarrow \phi 14$) でより効率化を図った製品です。

1 構成内容

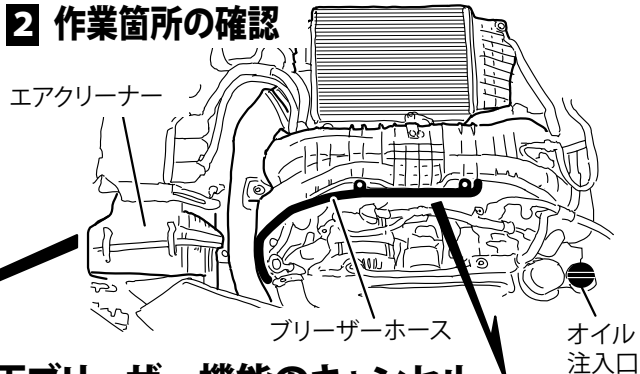
最初にご確認ください。



接続ホース (内径 $\phi 14$)、
タイラップは、
取付車両にあったサイズのもの
をお客様にてご用意ください。

ホース類の固定は
タイラップで
おこなってください。

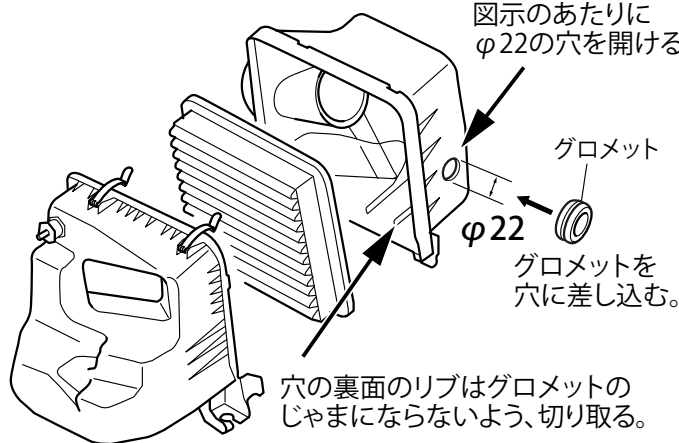
2 作業箇所の確認



3 エアクリーナーボックスの加工

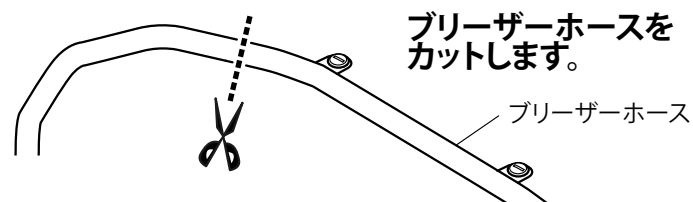
エアクリーナーボックスを外し穴を開け
グロメットを差し込みます。

エンジン側の
図示のあたりに
 $\phi 22$ の穴を開ける。

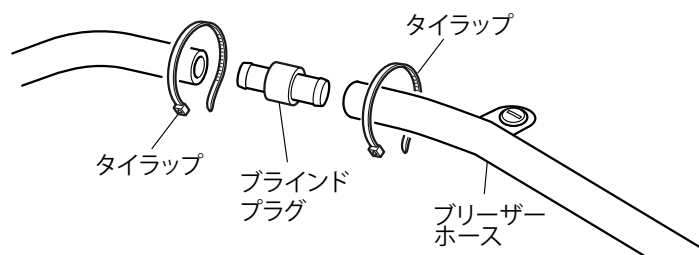


4 純正ブリーザー機能のキャンセル

ブリーザーホースを
カットします。

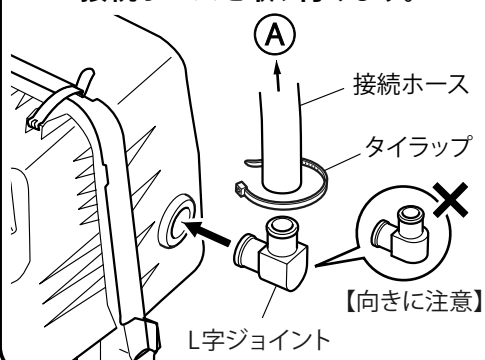


ブラインドプラグを間に挿入します。



5 接続ホースの取付

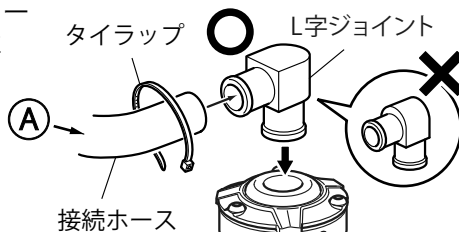
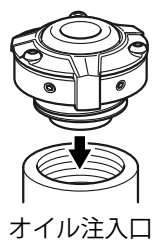
エアクリーナーのグロメットに
接続ホースを取り付けます。



6 シュパーブ・フォース・アルファ 本体の取付

本体を取り付け、接続ホースをつなぎます。

本体をオイルフィルター
キャップの代わりに
オイル注入口に
取付けます。



L字ジョイントの向きに注意して
接続ホースに取付け、
L字ジョイントを本体に挿入します。

以上で
取付は終了です。
再度取付方向、
部品の固定を
確認してください。

年式の古い車両には、
より性能を活かして
頂くために
本製品装着と同時に
PCVバルブの交換を
お勧めいたします。

定期清掃

本品はエマルジョンの処理は出来ませんが、同時発生するスラッジは防ぐことは出来ません。
スラッジは作動部分には付着しませんが、乾燥固着すると除去が困難になります。長持ちさせるためにも、乾燥固着する前に走行距離に
合わせて、年1~2度、又は、オイル交換時に定期的な清掃をお奨め致します。

清掃方法

軽度の汚れの場合はパーツクリーナーや灯油、ガソリンで丸洗いして清掃してください。
汚れがひどく除去出来ないときには、キャブクリーナーを使用してください。また清掃にはブラシなどは使用しないでください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。ご不明の点はお問い合わせください。